

2018年8月20日

株式会社 H2

報道関係者各位

飲食店の課題を解決 テーブルオーダーシステム『smao』

来店から会計、データ分析まで一気通貫 ホールスタッフのロボット化で人材不足解消を実現

8月20日より初期費用無料で提供開始 4カ国語でインバウンド対策も

通信事業を展開する株式会社 H2(ヨミ:エイチツー、所在地:東京都渋谷区、代表:森田 謙平)は、飲食店向けのタブレットを利用したテーブルオーダーシステム『smao』(smart order system)を、2018年8月20日より提供開始します。

本システムは他のサービスにはない多様な機能を搭載し、来店、オーダー、キッチン、商品提供、POS 会計、集計・分析までお店での一連の業務をスマートに効率化し、お客様の満足度を向上させることに重点を置いています。汎用機の利用や設置端末の柔軟性により、初期費用無料での導入が可能です。2018年5月のプレリリース以降、現在東京都内を含む10カ所の飲食店で運用をしています。また、本システムはIT導入補助金の対象であり、活用するプランは実質無料での利用も可能です。

『smao』URL: <https://p-smao.com>

■飲食店が抱える課題と攻めのIT活用

少子高齢化が進む中、多くの統計データからさらに労働人口不足による人材の確保や育成に大きな影響が出ると予測されています。その打開策として各企業でもITツールの活用が盛んに行われていますが、まだ社内の業務効率化やコスト削減などの「守り」が一般的なため、経済産業省でも「攻め」のIT経営で生産性向上を促進させるための「攻めのIT活用指針」を策定しています。特に飲食業界においては、採用・教育・削減などの人材に関する慢性的な問題を抱えており、それらの負担を減らすために積極的にITツールを活用する動きがみられ、近年では売上向上や顧客満足度向上など競争力強化に繋げるための攻めのITツールの活用が求められています。

■スタッフは“おもてなし”、オーダーはシステムで

テーブルオーダーシステムは回転寿司チェーンで使用されたのが始まりで、今では注文状況の確認やクラウドPOSレジとの連携、データの集計・分析まで行える仕様が主流です。同システムが急速に普及している理由のひとつとして、多様な機能により業務効率化を進められ、商品の提供遅延やオーダーミス等でのお客様の不満のタネを未然に防げることが挙げられます。また、そこで生まれたスタッフの空き時間を、お客様への“おもてなし”に充てることができるため(本商品は経済産業省創設 おもてなし規格認証 2018 取得済)、顧客満足度向上と他店との差別化に繋がります。

■来店からデータの集計・分析まで、それぞれの場面で活躍

①来店…来店されたお客様へタブレットを渡します。テーブルへ固定する必要がないため、お店の雰囲気を崩すことがありません。万が一の故障時も、差し替えるだけの簡単対応。

②商品のオーダー…見やすいメニュー・シズル感を演出し、お客様の購買意欲を向上させます。オススメや日替わりなどメニューの変更も簡単に可能。直感的にオーダーすることで、注文数増加へつながります。



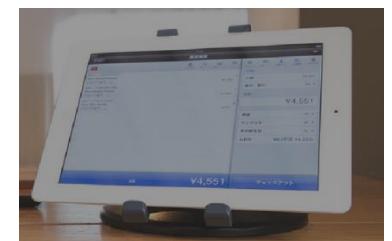
③キッチン…注文された商品はプリンタへ出力されます。注文からのタイムラグがなく、スピーディーに調理に取り掛かることで、提供までの時間短縮が可能です。また、伝達ミス・漏れ・誤注文の発生が無くなります。

④商品の提供…お客様端末ではオーダー状況確認・会計の確認ができスタッフを呼び出し、確認するということが無くなります。食べ飲み放題の詳細確認などもできるため、スタッフの業務、お客様のストレスまでも軽減します。

⑤POS 会計…モバイルレジと連携させることにより軽減税率対応の POS としての機能も利用が可能。キャッシュドロアやレシートプリンタとも連動しています。

⑥集計・分析…POS で集計したデータを使い、様々な分析が可能です。時間帯での分析(時間別/日別/週間別/曜日別/月別)の他、顧客層での分析、売れ筋商品別での分析を効率的に行えます。メニューの見直しやオススメ表示の見直しが容易になりより売上向上を図ることができます。

また、サービス運用上のお問合わせやトラブルに対し、24 時間 365 日フリーダイヤルでの対応をしているため、安心して利用できます。



株式会社 H2 では、今後、『smao』に店舗ごとの AI を活用したレコメンド機能を追加する予定で、2019 年 3 月末までに 300 店舗の導入を目指しています。

【報道関係者からのお問い合わせ先】

H2 広報事務局 担当:中村(携帯 080-9692-7248)

E-mail: pr@netamoto.co.jp TEL 03-5411-0066 FAX 03-3401-7788

【サービス概要】

『機能一覧』

・オーダー端末の機能



オーダー端末

店員呼出し	日替わり オススメ表示	多言語対応※
商品オプション機能	注文履歴表示	お会計確認
放題メニュー機能	お知らせ ラストオーダー時間	注文数制御機能

店員呼び出しはもちろんのこと、食べ飲み放題の時間お知らせや注文数制限機能、その日に一押ししたい日替わりメニュー やおススメの表示ができます。タブレットが苦手というお客様にも使いやすい仕様になっています。

・管理者端末の機能



管理者端末

注文伝票印刷 (複数印刷可)	POS レジ機能 (スマレジ連携)	POS と連携した データ集計・分析
団体様(合算)対応	テーブル移動対応	複数フロアからの 注文対応
決済履歴確認	品切れ表示	自由なレイアウト設定
簡単メニュー編集	簡単放題メニュー編集	簡単デザイン設定

スマートフォンやタブレットを活用したモバイル POS レジサービスとの連携も可能。テーブルの移動や団体対応の機能も。店舗ごとの注文の特長を割り出せる機能や商品管理機能や売上集計機能も搭載されており、店舗経営に役立ちます。

『導入費用』

月額 5~6 万円での利用が目安となっており(一般的には約 50 席のお店で 300 万円以上)、IT 導入補助金を活用するプランは実質無料での利用も可能。

スタンダードプラン

※価格は全て税抜となります。

初期費用	¥0
端末費用・工事費用	¥0 端末を弊社指定のもの以外で準備される際は担当までご相談ください
月額(管理・厨房端末)	最大3アカウント ¥0
月額(オーダー端末)	1アカウント ¥4,000 ※1年目は1アカウントにつき2,000円が割算されます

IT 導入補助金活用プラン

※価格は全て税抜となります。

初期費用	¥0
端末費用・工事費用	¥0
利用料(12ヶ月利用料含む)	5アカウント ¥360,000~ ※追加1アカウントにつき72,000円
月額(13ヶ月目以降)	5アカウント ¥30,000~ ※追加1アカウントにつき6,000円



《利用開始までの流れ》

お店のメニューデータ・写真、wi-fi 環境などの準備があれば最短 10 日で導入可能。



6つのメリット

《売上向上》

直感的な操作による、デザインや魅力溢れる写真により お客様の購買意欲を高め、客単価向上に繋げることが可能。お店の雰囲気や料理種別などに合わせたデザインで メニューを掲載することができる仕様となっています。

《人件費削減》

オーダーを受ける業務・オーダー伝達業務が省けます。効率的に稼働することで、スタッフを減らすことができ、毎月の人件費を削減することが可能になります。

《回転率向上》

注文から配膳までの業務量が減少。また、タイムラグなく注文を受け入れることが出来るため、スピード一に調理に取り掛かれ回転率が向上します。忙しい時間帯もスムーズに注文・配膳を行うことが可能になります。

《顧客満足度向上》

伝達ミスや漏れなどの誤提供がなくなります。提供速度を上げることでお客様の待ち時間が減少し、スタッフにも時間に余裕ができるため、おもてなしに時間を使うことで、顧客満足度が向上につながります。

《従業員満足度向上》

採用や研修(育成)にかかる時間・コストの削減が可能です。覚える業務が減り、コミュニケーションに当てる時間が増えるので、離職率の低下や従業員のストレスが軽減します。

《インバウンド対策》

近年重要視されている多言語に対応しています。海外からのお客様にもしっかりとおもてなしを出来ます。外国人観光客が増えている今、東京オリンピックにも向け必須となるインバウンド対策にもなります。

SMOO 接続イメージ



【会社概要】

社名 : 株式会社 H 2 (エイチツー)
代表 : 森田 謙平
設立 : 2012 年 12 月 3 日
資本金 : 80,000,000 円
所在地 : <東京本社> 東京都港区北青山 3- 12-9 青山花茂ビル 8F
TEL. 03-4400-6279 FAX. 03-6805-0410
<北海道本社> 北海道札幌市中央区北 3 条西 3 丁目 1-44 ヒューリック札幌ビル 9F
TEL.011-210-2525 FAX.011-210-2526
ホームページ : <http://h2-g.co.jp/>
従業員数 : 200 名(社員 70 名、パート・アルバイト 130 名) ※2018 年 3 月現在
事業内容 : ネットワークサービス事業部／クラウド IP フォン事業部／ストアソリューション事業部／
不動産事業部